

信頼される プロフィール作りの ポイント



【夢育ネット】ライティングスペシャリスト 高井ノッコ <https://youmake22.net>



**プロフィールは
あなたを知ってもらうための
大切なツールです。**

**あなたらしい表現で、
活動や魅力を伝えましょう。**

プロフィール作りの ポイント



名前

確実に読んでもらえることを意識しましょう。



肩書き

活動がイメージしやすい言葉を選びましょう。



文章

自分を的確に表現することを意識しましょう。



確認

細かい点に気を配ると全体が整って見えます。



名前

確実に読んでもらえることを意識しましょう。

読みにくい漢字には振り仮名、
英文字には読み方をつける。

「読めるから、名前を呼んでももらえる」
ということ意識する。

肩書き

まず目にするのが肩書きです。
活動がイメージしやすい言葉を選びましょう。

見た人に通じる、わかりやすいものにする。

自分でじっくりくるものを選ぶ。

少し先の自分をイメージして、
肩書きを先取りするのもおすすめ。
理想の未来の引き寄せにつながる可能性あり。





文章

自分を的確に表現することを意識しましょう。

誰に何を伝えたいのか、何を受け取って欲しいのか、明確にする。

自分を的確に、過不足なく表現する。

過大評価は信用を損なうことに。

過小評価では、読んだ人はそれ以上には受け取ってくれない。

客観的な事実を書く。

事実でないことを書くと信用を落とす可能性がある。

実績などを数字で表記する。



確認

何度か読み直して、内容をチェックしましょう。
細かい点に気を配ると全体が整って見えます。

誤字脱字、事実関係や固有名詞の間違いはないか。

言葉の重複があれば、
どちらかを他の言葉に置き換える。

表記を統一する。

◇例：子ども、子供、こども（固有名詞は変更しない）

プロフィールを 作る前に

適切な表現をするためにも、
自分ができることの棚卸しをしましょう。

過去を振り返ることで、自分の能力の発見、
自己承認につながるのにおすすめです。

むずかしく考えないで、まずは一度、
プロフィールを作ってみましょう。



**「私はこんなことをしています。
どんな目的で、こんな世界を作りたいです」**

そこにあなたの思いや、具体的な活動を入れてみましょう。

あなたの経験、体験した事実は、あなただけのものです。

事実を重ねていけば、
あなただけのプロフィールになります。

成長や変化とともにプロフィールは更新しましょう。



ヒント



Thank you !